

不適合情報

2019年2月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	所内変圧器(A)冷却器の修理作業時、制御盤端子台の電圧測定の際に測定器の使用方法を誤ったため、直流地絡の警報を発生させたことを確認した。当該事象の原因を調査。	2019/02/01	G III 以下

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	海水熱交換器建屋南西側の屋根排水管に腐食および雨水の漏水を確認した。当該排水管を点検・修理。	2019/02/03	